

アイラブコンサート 夏

～名曲のカバーソング♪ いちばん愛しい人へ～



愛をテーマにした数々の名曲を、

大森智子さんの透明感あふれるソプラノ、

中川賢一さんの奏でるスイートなピアノの響きとともに…

古今東西の恋文(ラブレター)を、

詩人・能祖将夫さんがつむぐ…

夏の夜に贈る素敵なコンサート!

演奏予定曲 

- ♪ さよならの向こう側 (山口百恵) ♪ ユーレイズミーアップ (ロルフ・ラヴランド作曲)
- ♪ ひこうき雲 (荒井由実) ♪ 夜明けのスキヤット (由紀さおり) ♪ 恋 (松山千春) …ほか

2013年8月14日水

名護市民会館中ホール

開演/19:00 (開場/18:30)

◆全席自由◆ [大人:1000円] [小中高生:500円]

(※当日 各300円増)



■主催■
芸術鑑賞体験事業実行委員会・名護市・名護市教育委員会

■後援■ ■助成■自治総合センター
名護市文化協会 (平成25年度地域の芸術環境づくり事業)

■プレイガイド■
名護市民会館 (0980-53-5427)
名護ツアーセンター (0980-53-7500)
TSUTAYA名護店 (0980-53-5991)
イオン名護店 (0980-54-8000)
道の駅「許田」やんばる物産センター (0980-54-0880)

※託児所有く要予約>

小さなお子様づれのお客様にも安心してご鑑賞いただけるよう、
無料託児所(未就学児)を準備しております。
但し8月12日(月)までにご予約ください。
定員に達し次第締め切ります。

※障がい者割引のご案内

障がい者手帳もしくは療育手帳を
お持ちの本人と付添者(1名)に、
割引が適用されます。
チケットは名護市民会館のみの
取り扱いとなります。



クラシックからポピュラーまで「愛」をテーマにした曲を、古今東西の詩の朗読とともにお送りする「アイウタ」。
2009年冬に大好評をいただいたステージが季節を夏に改めて帰ってきます。

出演は名護をアイするアーティスト3人。

♪大切な人に気持ちを届けるなら、やっぱりこの歌、歌詞が自分と重なっていて、とっていい曲だと思う・・・

♪一緒にいるだけで幸せな気持ちになれるんだよって！素直に伝えられる歌・・・

いちばん愛しい人、恋人、友達、家族・・・

有名アーティストの名曲カバーなどを歌とピアノと朗読で綴る素敵なコンサートにぜひご来場ください。

～出演者プロフィール～



ソプラノ
大森 智子
(おおもり ともこ)

昭和音楽大学卒業、特別賞受賞。パリ・エコールノルマル音楽院を審査員全員一致の主席で卒業、審査員特別賞受賞。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。帰国後は昭和音大・藤原歌劇団・新国立劇場等のオペラに出演のほか、コンサート歌手としても宗教曲ソリストや、全国各地でおしゃべりや語りを交えたコンサートで活躍、また、(財)地域創造・公共ホール音楽活性化支援事業アーティストとして全国でのアウトリーチ活動にも力を注ぎ、そのみずみずしい感性に透明感と温もりを併せ持つ声で、常に聴衆に喜びを与えている歌手である。CDは「モンテヴェルディ集～祈りの歌」と、日本の童謡からオリジナルまでを集めた「やわらかな歌」があり、NHK-FMでも紹介されている。また楽譜の監修も務め、「ピアノと歌うアヴェマリア」「ピアノと歌うオペラアリア」「ピアノと歌う日本の歌曲」などがあり、最新刊は「ピアノと歌う世界の歌曲」(ヤマハミュージックメディア出版)。2000年文化庁芸術インターンシップ研修員。第16回日本古楽コンクール第2位(声楽で最高位)。昭和音楽大学講師。藤原歌劇団講師。名護市内の学校等へのアウトリーチ事業、「名護の愛する歌コンサート」、「いちやりばちよーで一チャンプルー・コンサート」、「名護のビックリクリスマスコンサート」など、何度も名護を訪れ、名護に歌う楽しさを届け続ける「名護好きんちゅ」アーティストである。公式ブログ「ともこもなこ！」<http://blog.goo.ne.jp/doli-lido>



ピアノ
中川 賢一
(なかがわ けんいち)

桐朋学園大学音楽部ピアノ専攻卒業。同時に指揮も学ぶ。卒業後、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科最高過程、特別過程をそれぞれ優秀、主席の成績で修了。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。帰国後は、ソロ、室内演奏者として活動。各地の音楽祭、NHK-FM出演のほか、様々なオーケストラと共演を行う。2001年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」のピアニスト、指揮者。2004年「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュース他、東京フィルの「ドクトル中川のアナリーゼ」などユニークな活動も行う。サントリー音楽財団サマーフェスティバルに度々出演。指揮者としては広島交響楽団、東京室内歌劇場他と共演。08年カフカ原作・F. グラス作曲「流刑地にて」の日本初演を指揮。さらにモーツァルトのオペラ「ツァイデ」のコンサート版をピアノ演奏と指揮。02年から(財)地域創造の登録アーティストとして国内各地の公共ホールでワークショップおよびコンサートを行う。現在、お茶の水女子大学、桐朋学園で後進の指導も行っている。名護市内の学校等へのアウトリーチ事業、「名護の愛する歌コンサート」、「名護のビックリクリスマスコンサート」など、何度も名護を訪れ、名護にまつわる歌の作曲・編曲を手掛け、ピアノを通して音楽の楽しさ・素晴らしさを届け続ける「名護好きんちゅ」アーティストである。



朗読
能 祖 将 夫
(のうそ まさお)

慶応義塾大学文学部卒。85年から01年まで青山劇場・青山円形劇場のプロデューサーとして数多くの演劇作品、音楽作品を手掛ける。現在は桜美林大学准教授、北九州芸術劇場プロデューサー。作家としてはプロ作品から全国の市民参加作品まで歌曲や音楽劇の作詞、台本を手掛けている。市民参加作品として「合唱物語 わたしの青い鳥」、「群読音楽劇 銀河鉄道の夜」、「神楽オペラ SHINWA」など。また、ジャズやクラシックのアーティストと組んだ「月猫えほん音楽会」や「えほん de セッション」では朗読家として出演、全国で公演を行っている。名護とは馴染みが深く、「名護の愛する歌コンサート」、「いちやりばちよーで一チャンプルー・コンサート」、「名護のビックリクリスマスコンサート」などで来沖している。09年5月、初の詩集『曇りの日』(書肆山田)を上梓した。現在、この詩集に収録されている『たったひとつの』に作曲家の木下牧子氏が曲をつけ、カワイ出版『日本中に歌声を「歌おうNIPPON」プロジェクト～東日本大震災の被災者の皆様へ～』(<http://editionkawai.jp/utaou/>)で発表している。